

呉市の今後の取組

呉市観光振興計画に 呉市民の目指すべき姿を明文化

将来の姿(ビジョン)を目指す

将来の姿(ビジョン)

私たち呉市民が
豊かで幸せに暮らし続けられるまち

行動指針(バリュー)を提供し続け

行動指針(バリュー)

たくさんの『呉ファン』を
生みだそう

使命(ミッション)達成のために

使命(ミッション)

観光客に使ってもらうお金を
年間800億円にすること！

観光客に800億円使ってもらい、 呉ファンになってもらうための戦略

1 ターゲットの明確化

呉を訪れる観光客が何を求めているか調べて、ぴったりの情報を発信して呉に観光客を呼ぶ作戦じゃ！

2 リピーターの獲得

観光客が求める呉ならではのサービスや商品を提供して「呉ファン」になってもらう作戦じゃ！

3 観光客の受入体制の充実

呉に来た人が、市民に歓迎されてると思ってくれる雰囲気になりたいんよ。みんなで観光客を温かく迎えられたらもっと「呉ファン」が増えるよね！

観光でまちを盛り上げるために 最も大切にしていること

呉市全体が一体になり、
それぞれが役割や責任
を担い、連携や情報共有
しながら、取組を行うこと。



瀬戸内クルーズの振興に向けての方向性

- ①クルーズ船の来航は呉市民の誇り, シビックプライドの醸成につながる。また, 富裕層で単価の高い消費につながる。
- ②海外のラグジュアリー船の誘致を重点取組の一つとし, 各機関と連携した誘致活動を実施する。
- ③クルーズ船で観光された方々が「呉ファン」になってもらうために, こちらの思う呉らしさのおしつけではなく, 「呉市一体」となってクルーズ船のお客が本当に望むサービスを的確に提供する。

令和6年 御手洗・下蒲刈へ寄港(沖泊)予定 フランス・ポナン「ル・ジャックカルティエ」「ル・ソレアル」



【ル・ジャックカルティエ】



【ル・ソレアル】

船写真: 郵船トラベルHPより

皆様と一緒に
クルーズ船による呉市内での
単価の高い観光消費を目指してまいります。

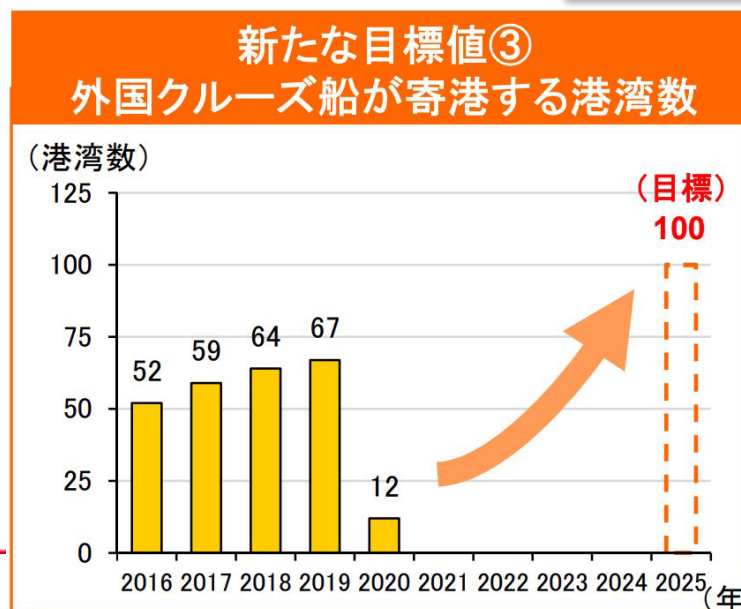
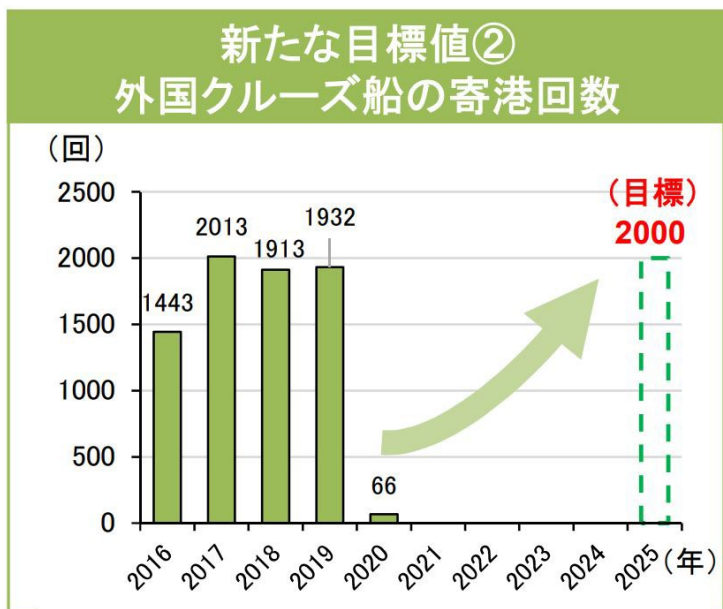
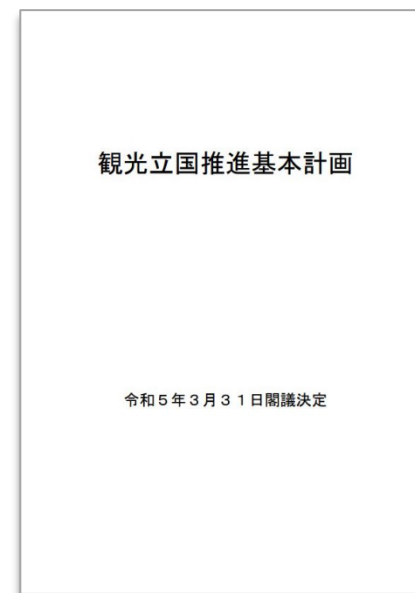
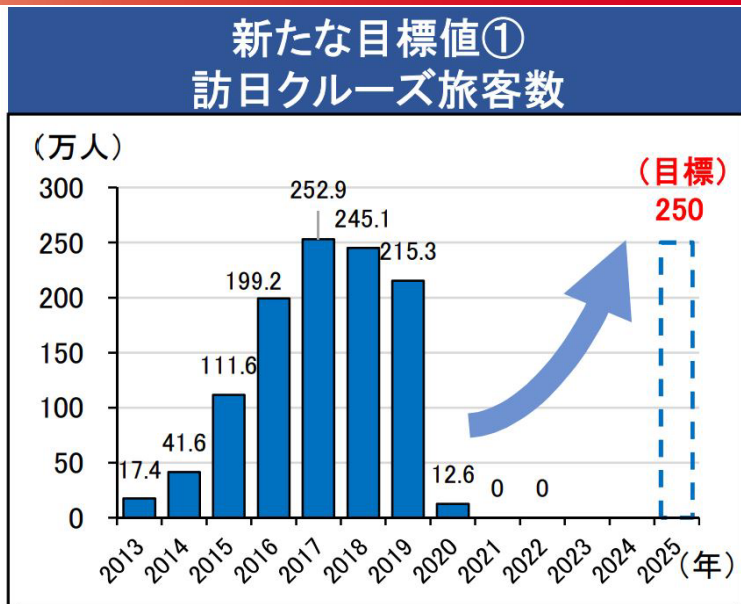
ROUND 2

瀬戸内クルーズの
振興に向けての方向性

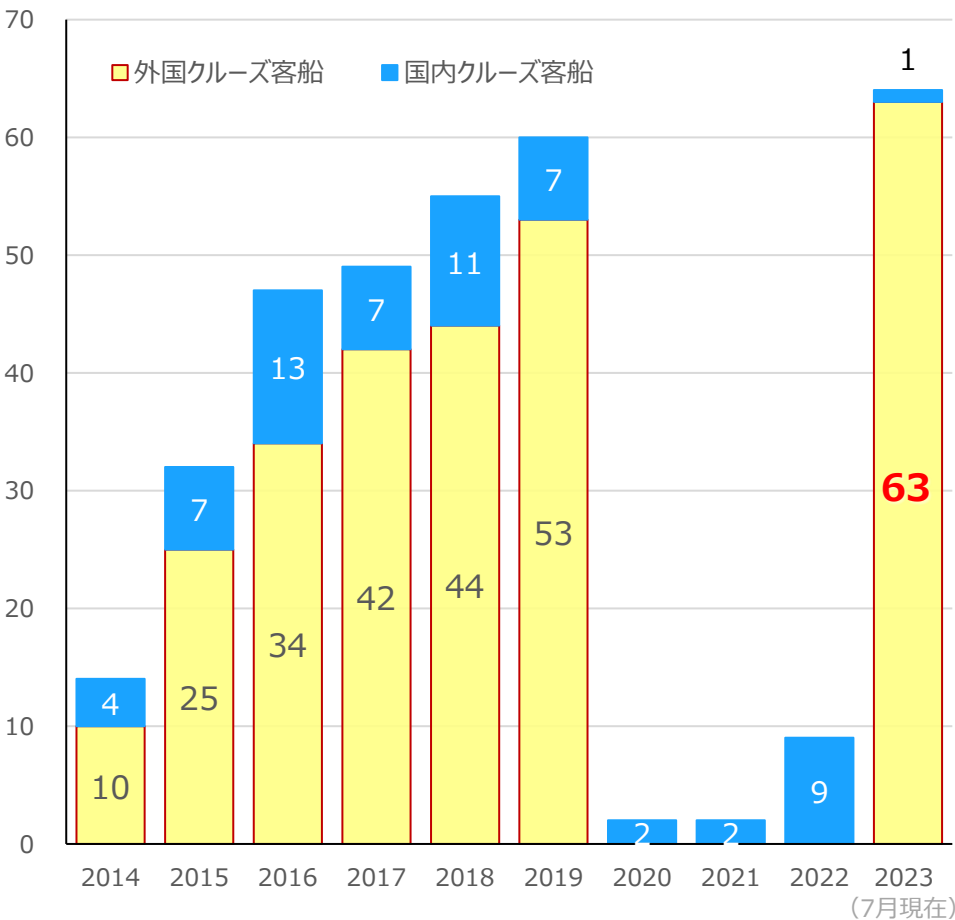
広島県土木建築局 空港港湾担当部長
内藤 孝



『観光立国推進基本計画』 (令和5年3月31日閣議決定)



広島港のクルーズ客船受入実績



※2023年数値は見込含む

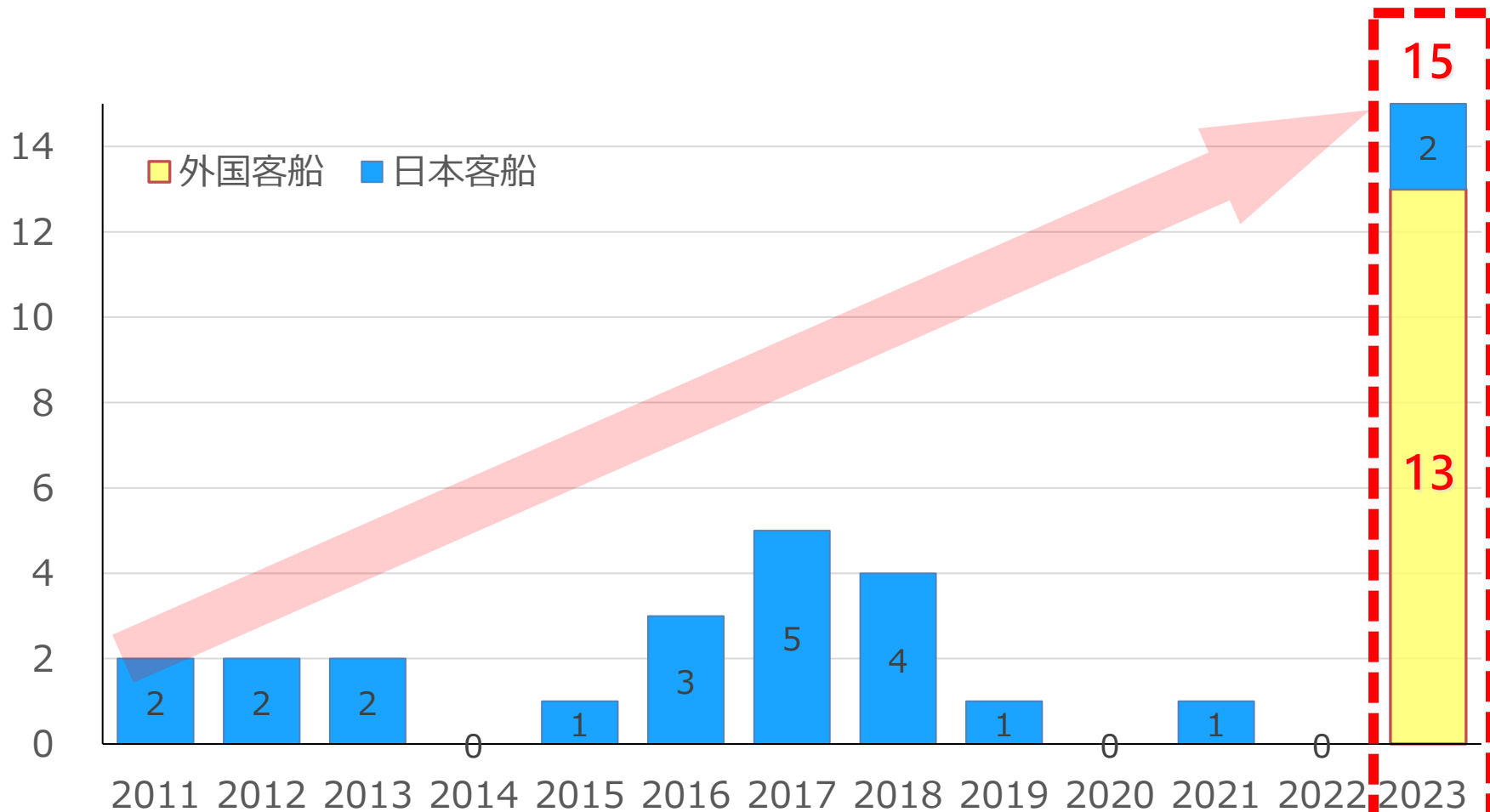


【五日市地区】 R5.6.15【初入港】MSCベリッシマ 171,598t (過去最大)



【宇品地区】 R5.4.30【初入港】セブンシーズ・エクスプローラー 55,254t

広島港以外のクルーズ客船受入実績



(7月現在)

※2023年数値は見込含む

瀬戸内クルーズの振興に向けての方向性

①船を維持するしくみ作り

②瀬戸内海の魅力アップと周遊のしくみ作り

①船を維持するしくみ作り

- クルーズ事業は採算性が低い
- 定期航路と予備船の活用
- 定期航路は動く橋（社会インフラとして整備）。上下分離方式。
- 災害対応、病院船にもなる（コンテナ型手術室、病室）
- 5年前の呉豪雨災害の教訓（防災協定）
- 橋の通行料金（通過するだけの車は高く、島に降りてお金を使う車は割引）。ETC2.0の活用。航路との共存。
- 呉市タウンアンドガウン構想との連携による運航効率化。

②瀬戸内の魅力アップと周遊のしくみ作り

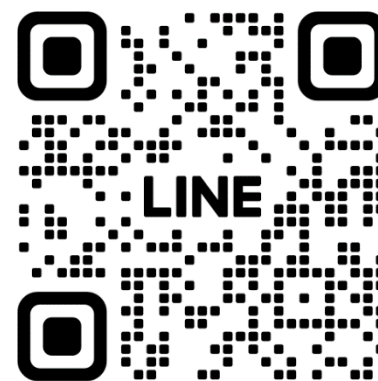
- 体験メニューの充実
魚釣り、漁業体験、農業体験、造船所見学、
橋のミュージアムドローン噴水ショー、塩、水軍、
書道、筆、水墨画、大山祇神社（戦いの神、武具奉納RPG）
- ナショナルサイクリングルート
島、橋、船 農作業のお手伝いをしたら通行料割引（クエスト完了）。
- テーマパーク瀬戸内海 クラブセット
（電車、バス、船、レンタサイクルセット券）
- 修学旅行 広島湾ベイエリア・海生都市圏研究協議会（民泊と体験メニュー）
移住促進、滋賀県立びわ湖フローティングスクール
- 瀬戸内海の船として、各県、民間企業の出資による船を建造し、
テーマパーク瀬戸内海を周遊する。

瀬戸内海汽船

御清聴ありがとうございました。



瀬戸内海汽船
公式ホームページ

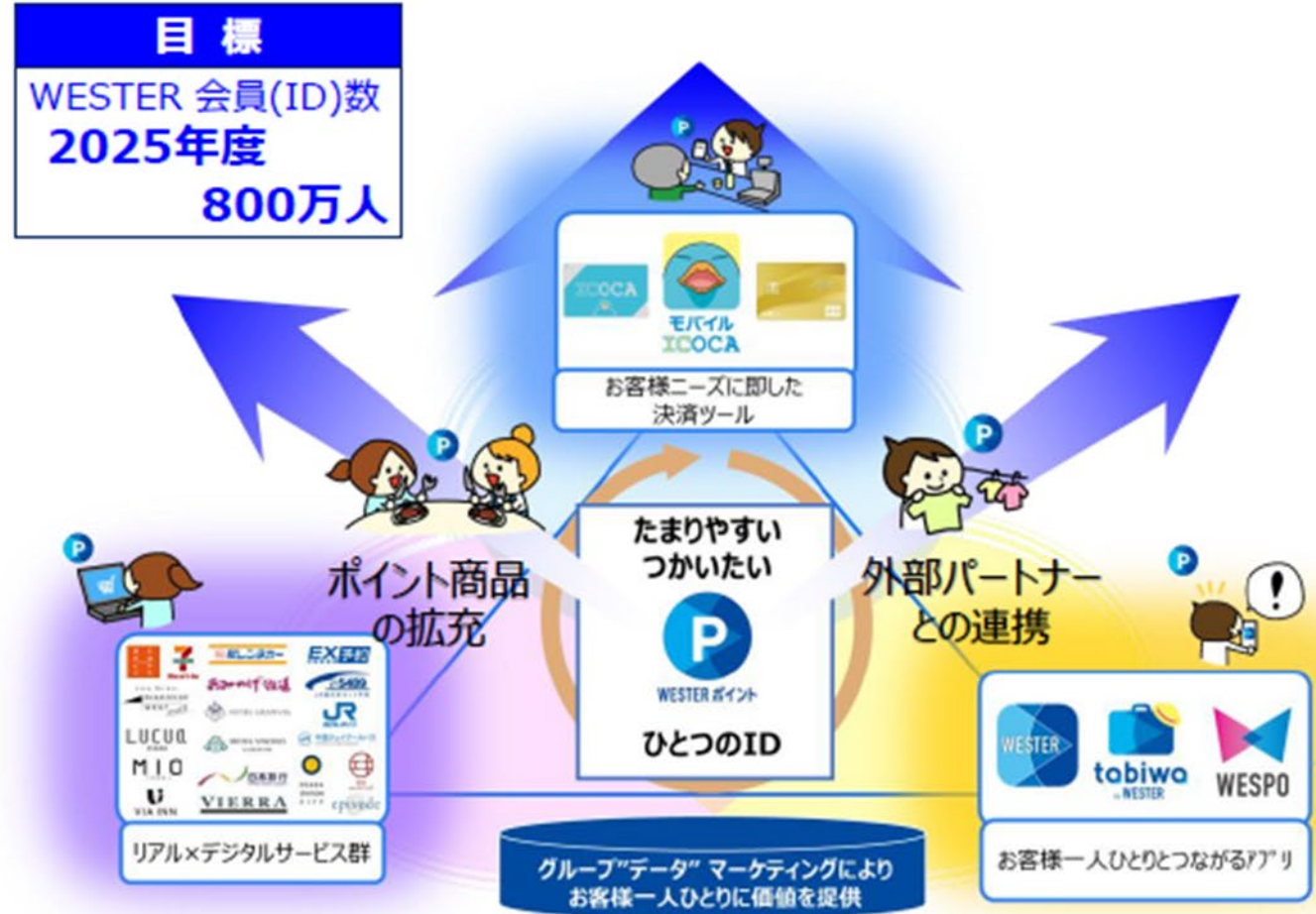


瀬戸内海汽船
LINE公式アカウント

JR西日本：今後の取組み



◆デジタル戦略による多様なサービスの展開



デジタルツーリズム事業

- WESTER × tabiwa により、日常・非日常双方のデジタル接客接点を構築。お客様一人ひとりに合った、日常から旅マエ～旅アトに至る新たな体験価値を提供し、西日本内外の旅や移動需要を活性化
- アライアンスを締結し、デジタルツーリズム実現に向けたプロジェクト発足

- ◎ tabiwaやWESTER、モバイルICOCAの機能向上などお客様とのつながりの進化
- ◎ グループデータマーケティングにより「個客」起点で多様な体験・サービスをご提供

JR西日本：今後の取組み

地域の中核的企業の成長支援や協業を通じて地域と新たな価値を共創するモデル

JR西日本グループの様々なソリューション提供による地域との共創活動

ソリューション例：
観光、DX・ICOCA活用、
交通・物流、脱炭素、エネルギー、
販路拡大・地場産業支援、福祉等

地域価値向上（社会的価値向上）

JR西日本グループ

※モデル確立までは中国地方で試験予定

・資金提供
・人材交流
・情報、ノウハウ、
ネットワーク提供等

地域の中核的企業

- ・地域商社
- ・まちづくり会社
- ・地域未来牽引企業
- ・上記に類する事業者

地域の未来を豊かにする企業として成長

持続可能で豊かな地域

- ・訪れたいまち
- ・住みたいまち
- ・挑戦しやすいまち
- ・笑顔あふれるまち

- ・関係人口創出
- ・交流人口拡大
- ・活動量の増加

財務リターン、人材育成機会、
地域づくりノウハウ取得

企業価値向上（経済的価値向上）

地域をフィールドとした新規ビジネス、
地域に関わる多様な事業者や自治体等との協業による
既存事業の収益拡大と新たな収益の創出

JR西日本：今後の取組み

◆ 瀬戸田（尾道市生口島）

* 地域まちづくり会社に出資する形で、エリアの魅力づくり、交流・関係人口拡大の取組みに参画

* 「SHOP&HOUSE プロジェクト」

しおまち商店街周辺に1Fが店舗、2Fが客室となる2階建ての建物（= Shop House）を2024年10月まで10棟を開発予定

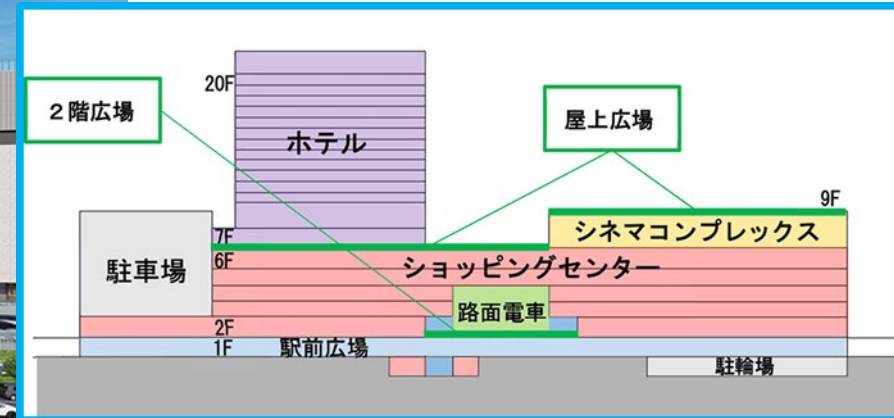


J R西日本：今後の取組み

◆広島駅 新駅ビルプロジェクト

* 2025春開業予定 ※2025年：大阪・関西万博、山陽新幹線全線開業50周年

* ますます地域に愛される駅を目指すとともに、瀬戸内や中国エリア広域周遊の拠点に



せとうちが再び、“世界第一ノ景”になるためには・・・？

競争領域／協調領域／共創領域はどこか？



インフラネットワーク、瀬戸内の網の目をどれだけリッチにできるか？

個を強くしながらも、協調/共創領域をみいだし、
エリア全体の目線で経営戦略を持ち、世界の“せとうち”へ！

人口減少・経済縮小が進む島嶼部へ、交流人口を呼び込む**しかけ**として、
小型船による島たび・クルーズ文化を創り出す！



出典：吉田初三郎式鳥瞰図データベース

ステップ1

島たび
プラット
フォーム

検討母体の設立
運営組織のあり方、事業モデル



ステップ2

せとうちプラチナ
クルーズ
にぎわい
みなとまちづくり



ステップ3

新たな多島クルーズ事業の推進

事業性検討~~~~事業体設立

推進方策~~~~自治体連携/国モデル